

平成28年度 事業計画

< 法人 >

- 1 中期経営計画に基づく経営基盤の安定
 - (1) 中期経営計画に基づく経営体質・マネジメント力の強化
 - (2) 財務規律の強化と経費削減の徹底
 - (3) 労務管理の強化と適正人員の確保
 - (4) 社会福祉法人改革に基づく経営組織の検討

- 2 施設整備
 - (1) 計画的な建物・設備の補修管理

- 3 人材育成
 - (1) 人材育成の強化と教育体制の充実
 - (2) 中間管理職マネジメント力の向上
 - (3) 各専門職のスキル向上

- 4 法人事務局体制の強化
 - (1) 組織統治の強化と法令遵守の徹底
 - (2) 経営企画室の設置と経営課題の検討
 - (3) 給与・人事制度の再構築

- 5 選ばれる施設・選ばれる職場
 - (1) 中重度者介護・認知症介護の充実
 - (2) 新総合事業等への取組み推進
 - (3) 個別ケアの質的充実と深化
 - (4) 接遇・マナー力の向上

- 6 IT化推進
 - (1) ホームページの充実とアカウントビリティ向上

- 7 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携強化

- 8 社会福祉法人としての公益的取組の推進
 - (1) 社会福祉充実計画に基づく福祉サービス等への再投下検討
 - (2) 地域貢献体制の強化と取組みの推進
 - (3) 防災体制の強化と対策の推進
 - (4) 喀痰吸引等研修事業の継続

< みずほの里 >

1 中期経営計画に基づいた経営基盤の安定

(1) 安定した利用者の確保

- ① 稼働目標 長期 77.6 人(97%)、地域密着型特養 19.4 人(97%)、短期 19.7 人(98.5%)
通所 31.2 人(89%)、認知症対応型通所 8 人(66.6%)
GH17.8 人(98.8%)、居宅介護 128 人、予防 7 人

(2) 登録者数、待機者数の確保と空床期間の短縮化

(3) 効率的な加算の取得と人員配置

(4) コストの削減

2 施設整備

(1) 経年劣化による建物の補修及び設備管理

(2) 整理整頓

3 人材育成

(1) 現場力向上に向けた取組み

- ① OJTを用いた職員教育の充実
- ② アセッサー養成研修への派遣
- ③ 委員会・部会活動を通しての専門性の向上

(2) 他事業所（施設内）体験研修

(3) 施設内外研修の継続と充実

4 選ばれる施設・選ばれる職場

(1) ケアマネジメントの充実（チームケア、個別ケア、専門的ケアの充実）

(2) 日常生活動作改善へ向けた取組み

(3) 介護サービス評価の取組み

(4) 資格取得者への支援

5 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携強化

6 社会福祉法人（施設）としての公益的取組の検討推進

(1) 地域貢献活動の充実

- ① 出前講座、ボランティア活動、地域住民との交流活動など

(2) 防災体制と訓練の充実

(3) 委託事業の継続

(4) 喀痰吸引等研修事業の継続

< ひいなの里 >

1 中期経営計画に基づいた経営基盤の安定

(1) 安定した利用者の確保

長期 28.4 人 (97.9%) 短期 19.8 人 (94.3%) 通所 22.5 人 (90%)
認知対応型通所 8.5 人 (70.8%) 居宅 介護 100 人 予防 7 人

(2) 経費削減 コスト管理委員会による経費削減の推進

(3) 加算要件に係る人員の確保

2 施設整備

(1) 建物・設備・什器備品等の保守点検及び定期点検の実施

(2) 施設内外の計画的環境整備

3 人材育成

(1) 新人職員研修の充実 (エルダー・個別)

(2) 施設内研修の工夫と活性化

(3) 外部研修の活用推進

(4) 介護職喀痰吸引等研修への継続的派遣

4 選ばれる施設・選ばれる職場

(1) 中重度者・認知症利用者の受入推進 (待機者調査の促進)

(2) 新総合事業への取組の推進

(3) 生活のあゆみを大切にしたアクティビティの充実

(4) 接遇・マナー力の向上

(5) 職員スキルアップ資格取得の推進

5 IT化推進

(1) ホームページを活用したサービスの特徴のPR

6 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携強化

(1) みゆき会グループ、自治体、地域民生委員、他事業所、公共機関等との連携強化

7 社会福祉法人(施設)としての公益的取組の検討推進

(1) 介護教室、地域交流事業、出前講座の推進

(2) 認知症カフェを活用した地域向け事業の企画・連携・推進

(3) ボランティア受入の推進

(4) 災害時における地域連携の推進

(5) 夏祭りの地区共催の検討

< ながすずの里 >

1 中期経営計画に基づいた経営基盤の安定

(1) 適正な人員確保

(2) 利用者の確保

長期 28.4人(97.9%)、GH 17.6人(97.7%)、小規模多機能25.5人(87.9%)、
居宅介護73人、予防5人

(3) 適正なコスト管理

2 施設整備

(1) 利用者の住みやすい環境づくり

① 適正な設備のメンテナンスの実施

② サロンのような場所づくり

3 人材育成

(1) 介護力、接遇力向上への取り組み

① 基本的な介護力の取得(継続)

② 法人の理念、組織人としての姿勢の習得(継続)

③ 基本的な接遇、マナーの習得(継続)

④ 各部門のユニットリーダーのマネジメント力向上(継続)

4 選ばれる施設・選ばれる職場

(1) 中重度者介護・認知症への対応

① 特定行為業務者の養成、認知症介護実践者の養成

(2) リスク管理

① 防災、事故対策の充実

(3) 運営推進会議の活用と充実

(4) メンタルヘルスの充実

5 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携強化

(1) 法人内での連携強化

(2) 自治体、関係機関等との連携

6 社会福祉法人(施設)としての公益的取組の検討推進

(1) 地域交流ホールの有効活用

(2) 地区消防団・地区住民との防災体制の強化

(3) 地域子供会廃品回収への参加協力

(4) 認知症カフェの充実